



Well-being

福山市立幸千中学校
生徒指導だより②
2023年11月14日(火)

先週は生徒会役員選挙・立会演説会がありました。選挙管理委員を中心に準備を進め、当日も委員長の藤井さん(36R)、副委員長の齋藤さん(32R)の進行のもと、滞りなく会は進みました。立派に演説をした立候補者、推薦者の皆さん、そして、真剣に演説を聞いた皆さん全員で創った心地よい時間となりました。さて、今週は学期末試験があります。これまでの学習の成果を存分に発揮してください。

伝える力

立合演説会の進行をした2人は選挙管理委員としてこれまで選挙活動が円滑に進むよう陰で皆さんを支えました。人前で話をするには本当にエネルギーが必要です。人数が多くなれば緊張も高まります。しかし、そんな不安を微塵も感じさせないほどの堂々とした姿でした。当日の司会はもちろん、これまでも全校放送などで皆さんに分かりやすく、情報を伝えていました。

場数を踏むたびに「話すスピード」「抑揚」「表情」など様々なスキルが格段にレベルアップしています。これは「どれだけ相手の立場になれるか」を追求した結果です。また、「話すこと」から「伝えること」という捉え方の変化でもあります。皆さんもぜひ、日常の会話の中で「相手にどう伝えるか」を意識してみてください。



仲間を応援できる力

11月9日(木)22Rの体育の時間です。彼女たちの視線の先はこれから走り高跳びに挑戦する仲間。その試技に一生懸命「がんばれー」と声を掛け、拍手で挑戦を後押ししています。彼女たちの姿からは仲間の挑戦を心から応援し、励ますことのできる温かさを感じます。結果はどうだったのでしょうか？成功したらみんなで喜びを共有したのでしょうか。そんな一体感を感じる声援でした。

人の挑戦を応援できるということは「素直さ」の表れであり、声援を受けた人の力になります。また、この姿を見た人も温かな気持ちになることでしょう。さあ、互いに高め合う集団、温もりあふれる集団をここから築いていきましょう。

